

「まちづくり通信」では、若葉地区で行われる行事やイベントなど、様々なまちのトピックスをレポートします。また、各種お知らせも掲載していますのでご覧ください。

若葉地区まちづくり推進協議会事務局

## まち協の活動状況

10月13日に32名の委員が出席し第3回合同部会並びに安全安心・環境美化専門部会を開催し、活動報告や年末年始の活動予定の話し合いを行いました。

11月・12月の  
会合予定

(場所：若葉まちづくり  
推進センター)

- 第10回アンケート分析委員会 11月 8日(水) 19:00～
- 第 1回文化祭実行委員会 11月30日(木) 19:00～
- 第 5回安全安心部会 12月18日(月) 19:00～



## 秋の表彰(交通安全功労者)

9月21日鳥栖警察署で表彰伝達式が行われ、若葉地区からお二人の方が表彰されました。(敬称略)



表彰名	氏名
九州交通安全協会 交通安全功労者	内田孝喜
全日本交通安全協会 交通安全功労者 (交通栄誉章「緑十字銅章」)	成富辰雄

内田さんは交通安全指導員・地区交通安全協会支部長を務められ、24年もの間、毎朝萱方バス停付近で交通安全指導を行われています。「社会人になった、かつての小学生から“ご苦労様”と声をかけてもらいました」と目を細めておられました。

また、成富さんは今春まで11年に亘って交通安全指導員として、小学校正門東側を見守っておられ「子どもたちに挨拶を教えられた」と感慨深げにおっしゃっていました。



## 高齢者交通安全教室大盛況

(若葉地区交通対策協議会主催)

秋の全国交通安全運動期間中の9月29日、若葉まちセンにおいて、高齢者向け交通安全教室が開催され、57名と多くの参加者でホールがいっぱいになりました。鳥栖警察署から講師をお迎えし、加害被害ともに交通事故に関わる可能性が高い高齢者の特性を踏まえた交通安全講話やDVD映写が行われました。



## 防災講習会を開催しました!!

(まち協安全安心部会主催)

10月7日、講師に地域安全協会の山本一代表理事をお迎えし地域の防災力を高める活動の一環としてHUS(避難所運営シミュレーション)を開催しました。

45名の受講者が8つの町区に分かれ、大規模災害が発生したと想定し避難所を運営する立場で、色々なハンディや事情を抱えた避難者の方たちを次から次へと受入れていくという模擬体験講座です。限られた時間ではありましたが、会場では各班のテーブルで白熱した議論が交わされ有意義な講習会となりました。



## 小学生スポーツ大会開催します!!

若葉地区スポーツ協会主催

日時：11月4日(土)受付9時～9時20分  
開始9時半 (参加費無料)

雨天時は屋外競技中止

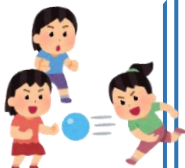
場所：若葉まちづくり推進センター

競技：①モルック⇒②ドッジボール

⇒③パタンク⇒④救命救急法など

その他：参加賞あり。若葉小で事前配布した募集チラシの申込書を当日受付へ提出してください。

参加者  
募集中



## 小学生バスツアー(防災と科学)募集します!!

日時：12月2日(土) 9時半  
若葉まちセン集合

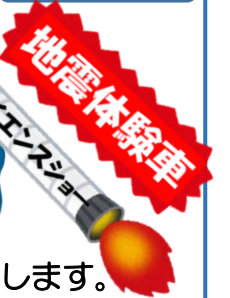
10～15時 久留米市の消防防災センターと  
福岡県立青少年科学館を見学!!

16時頃 若葉まちセン帰着・解散

対象：若葉小学校児童3～6年生  
申込先着順 20名

その他：参加費 1,500円/人程度(昼食付)

詳細は11月初旬頃、若葉小で募集チラシを配布します。  
添付の申込書を若葉のまちセンへ提出してください。



若葉地区  
青少年  
育成会主催

## 連載「災害から命を守る」第8回 備えについて (②要配慮者のための食品備蓄のポイント) まち協安全安心部会

前号では、飲料水・食料品の備蓄について、最低3日分、できれば1週間分の備蓄が必要なお伝えしました。しかし、乳幼児や要配慮者用の食品は、災害が起きると特に手に入りにくくなるのが分かっており、少なくとも2週間分以上備蓄することが推奨されています。今号では要配慮者のための食品備蓄のポイントについてお伝えします。

### 乳幼児

母乳保育の方がストレスにより母乳が出なくなることもあります。ミルクの備えがあると安心です。

- ・ミルク・・・液体(粉)ミルク、(使い捨て)哺乳びん、哺乳びん  
代わりの紙コップ、使い捨てスプーン、多めの飲料水
- ・離乳食・・・レトルトの離乳食、好物の食品や飲み物

### 食物アレルギーをお持ちの方

- ・乳幼児・・・アレルギー対応の粉ミルク・レトルトなどの離乳食
  - ・一般・・・アレルギー対応の非常食・普段食べている食品でそのまま又は簡単な調理で食べられる日持ちのする物
- ※避難所では子どもさんの胸に「〇〇アレルギーあり」と書いたシールを貼るなど、炊き出しや人からもらった物を誤食しない様注意しましょう。

### 食べる機能(かむこと・飲み込むこと)が弱くなった方

- ・パックのご飯(やわらかめ)、レトルトやアルファ米のおかゆ・雑炊
  - ・スマイルケア食※1などの介護用食品※2
  - ・とろみ調整食品(とろみをつけ、汁物の誤嚥を防ぐため)
- ※1 介護用食品・・・「容易にかめる」「舌でつぶせる」など色々な事情に対応しておりメニューも豊富です。ドラッグストアや通販等で購入できます。  
※2 スマイルケア食・・・食べる機能が弱くなった人や栄養状態がよくない人等を対象とした新しい介護食品の愛称

### 慢性疾患のある方

- ・糖尿病・高脂血症・痛風・・・献立を工夫することで対応。
- ・腎臓病・・・低たんぱく、低カリウムなど特殊食品(多めに)

